



2026年3月26日

各 位

会社名 サクサ株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 齋藤 政利
(コード番号 6675 東証スタンダード)
問合せ先 事業構造変革委員会 委員長 齋藤 太三夫
(TEL. 03-5791-5511)

監査等委員会設置会社への移行に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年6月25日開催予定の第23回定時株主総会での承認を前提として、監査等委員会設置会社に移行することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 移行の目的

当社グループは、企業理念「独創的な技術を核に、新しい価値を創造し、活力とゆとりある社会の発展に貢献します。」およびビジョン「つなげる技術の、その先へ。」に基づき、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めております。

そして、当社は、2026年2月27日付「2024-2026 中期経営計画の見直しならびに事業構造変革委員会の設置について」において公表いたしましたとおり、2024年度を初年度とする2024-2026 中期経営計画「共に創る未来」(以下「中期経営計画」といいます。)の最終年度を2026年度を迎えるにあたり、これまでの中期経営計画の進捗を総合的に評価・検証し、成長戦略のさらなる加速に向けて、中期経営計画の戦略的な見直しに着手いたしております。

当該中期経営計画の見直しにおいて、当社グループが今後重点的に力を入れていく事業領域を選定し、経営資源を集中的に投入してまいります。それぞれの事業領域における成長ストーリーならびに戦略を強力に推進していくためにも、この度、当社のコーポレートガバナンス体制の見直しを行うことといたしました。

具体的には、以下の目的により、監査等委員会設置会社に移行することにより、取締役会における審議のさらなる充実および取締役会の監督機能を強化するとともに、業務執行を取締役会から分離し、権限移譲を通じて意思決定のさらなる迅速化を図ることで、当社の中期経営計画の達成、ひいては当社の中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

① 監督機能の強化

監査等委員である取締役が取締役会の構成員となり議決権を有することで、取締役会による監督機能を一層強化し、コーポレートガバナンスの実効性向上を図ります。

② 取締役会権限の柔軟性の確保

取締役会から業務執行を適切に分離し、執行サイドへの権限移譲を進めることで、当社の中長期的な企業価値の向上に向けて、環境変化に即応した迅速かつ機動的な意思決定が可能となる体制を構築します。

2. 移行の時期

2026年6月25日開催予定の第23回定時株主総会において、移行に必要な定款変更についてご承認をいただき、監査等委員会設置会社に移行する予定であります。

3. 監査等委員会設置会社移行後の取締役候補者

下表の異動につきましては、2026年6月25日開催予定の第23回定時株主総会および同総会後の取締役会の決議を経て、正式に決定される予定です。

役職名	現役職名 (2026年3月26日現在)	氏名
代表取締役	代表取締役	齋藤 政利
取締役	社外取締役	大田原 就太郎※1
取締役	執行役員	齋藤 太三夫
社外取締役	社外取締役	濱野 京※2
社外取締役	社外取締役	平野 聡※2
取締役 監査等委員	取締役	長谷川 正治
社外取締役 監査等委員	社外監査役	山崎 勇人※2
社外取締役 監査等委員	社外取締役	西條 光彦※2

※1 大田原就太郎氏は2026年3月31日に社外取締役を辞任したうえで、第23回定時株主総会に上程する取締役候補者とします。

※2 濱野京氏、平野聡氏、山崎勇人氏および西條光彦氏は独立役員となります。

(1) 新任取締役候補者

氏名 (生年月日)	略歴
さいとうたみお 齋藤太三夫 (1968年3月24日生)	2022年7月 グループ内部統制室長 2024年7月 執行役員 管理統括副本部長 兼 総務部長 (現職)

(2) 退任予定取締役・監査役

2026年6月25日開催予定の第23回定時株主総会終結の時をもって退任予定となります。

取締役	猪俣 貴志
社外取締役 (独立役員)	山内 麻理
監査役	和田 聡
監査役	小林 俊夫
社外監査役	高口 洋士

4. その他

定款の変更内容につきましては、決定次第お知らせいたします。

以 上